

大雨浸水害・台風時の暴風の警報等の対応について【訂正版】

福岡県立宗像高等学校・宗像中学校

基本的には、本年度の生徒手帳（高校：P.62～65、中学校：P.38～41）の通りですが、大雨・台風シーズンにあたり、大雨浸水害・台風時の暴風の警報等の対応について、再確認をいたします。

※ 以下の警報発令対象地域は、宗像市及び生徒自宅地域です。

気象庁の防災情報に公表される「**気象警報・注意報**」において

1 **登校前に大雨浸水害**警報

台風接近による暴風警報（宗像は陸上）が発令されている場合

(1) **午前6時**の時点で警報が発令されている場合 ⇒ **自宅待機**

※① 必ず、学校ホームページの「緊急連絡」・一斉メール配信で確認すること

※② 必ず、午前6時の学校ホームページ・一斉メール配信確認後に、自宅を出発すること（その場合、遅刻にはなりません。）



(2) その後、1時間ごとの（7時、8時、9時、10時）の学校ホームページの「緊急連絡」で以下の点について確認

① 自宅待機の指示

② 授業等の実施の有無

※ 警報が解除された場合 ⇒ 自動的に授業等実施。

※ 警報が解除され、授業等実施の場合においても、御家庭において、自宅付近や通学路の安全確保が少しでも心配と判断された場合には、安全が確認されるまで自宅待機をしてください。その場合、「出席扱い」とします。

その際は、必ず！学校にその旨を連絡してください。



(3) 午前 11 時の時点で警報が解除されていない（学校ホームページで「自宅待機」が解除されていない）場合 ⇒ 休校

2 登校後に大雨浸水害警報

台風接近による暴風警報が陸上に発令された場合

(1) 安全を確認した後、速やかに下校させる。

【 確認事項 】

- ① 交通機関の運行状況、道路状況
- ② 保護者による引き取りの有無
- ③ 自転車通学者の安全指導
- ④ 下校途中に帰宅困難となった場合の対処方法

(2) 安全に下校することが困難な生徒について ⇒ 保護者と連絡を取り、保護者の意向に従って、適切に対処する。

※ 以上の対応については、高校と中学校では異なる場合があります。

必ず、学校ホームページで高等学校、中学校それぞれの対応について
間違いのないように確認してください。

**【注】大雨警報には、「浸水害」と「土砂災害」の2種類があります。このマニュアルにおける「大雨警報」とは、「大雨浸水害」警報のことをさします。
間違いのないように注意してください。**